

10月26日（水） 平和学習

今日、6年生がくすのきボランティアの白上さんをお招きし、太平洋戦争時代の阿武町の様子について話していただく平和学習を行いました。

子どもたちからは、戦争時代の学校の様子や食事のことについての質問がありましたが、白上さんは、

「勉強をしっかりできる時代ではなかった」

「生活するために、生きるために、働くこと、食べることが最も大切なことだった」

「自分で考えて行動することが身に付いた」

などの話を子どもたちに返していました。

戦後から77年が経ちます。その時代を生きておられた方の話を直接うかがう機会も確実に減ってきています。



